

対象レコード数: 2,294 抽出期間 2023/04/01 ~ 2024/03/31 「手術部報告」を含む

所属部門:	すべて	2023年度
職種:	すべて	期間: 2023/04/01 ~ 2024/03/31
発生場所:	すべて	報告数: 2,294件
発生場所詳細:	すべて	施設数: 65施設
患者の確定:	すべて	平均実稼働病床数: 627床
器材の選択・使用者:	すべて	
器材の所持者:	すべて	
器材の汚染:	すべて	
使用目的:	すべて	
発生状況:	すべて	
器材項目:	すべて	
器材名:	すべて	
受傷部位:	すべて	
安全器材:	すべて	
受傷の程度:	すべて	
手袋着用:	すべて	
HBs抗体:	すべて	
緊急処置時受傷:	すべて	

注:それぞれの項目の集計において「記載なし」のデータは除いて集計してあります。(経費、日数を除く)

2. 部門

1	医師部門	828	36.8%
2	病棟部門	779	34.6%
3	外来部門	115	5.1%
4	中材・手術部門	320	14.2%
5	検査部門	66	2.9%
6	放射線部門	21	0.9%
99	その他	123	5.5%
合計		2,252	

3. 職種

1	医師(常勤・非常勤を含む)	564	24.7%
2	レジデント・研修医	278	12.2%
3	医学生	20	0.9%
4	看護師	1,149	50.4%
5	准看護師	1	0.0%
6	看護助手	29	1.3%
7	看護学生	2	0.1%
8	臨床検査技師	53	2.3%
9	放射線技師	5	0.2%
10	歯科医師	17	0.7%
11	歯科衛生士	7	0.3%

12	清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービス(委託業者含む)	49	2.2%
13	薬剤師	14	0.6%
14	助産師	23	1.0%
16	臨床工学技士	15	0.7%
99	その他	53	2.3%
合計		2,279	

医師診療科

1	内科	103	29.4%
2	外科	39	11.1%
3	麻酔科	7	2.0%
4	整形外科	18	5.1%
5	リハビリ科	1	0.3%
6	形成外科	7	2.0%
7	小児科	19	5.4%
8	産婦人科	7	2.0%
9	眼科	14	4.0%
10	皮膚科	20	5.7%
11	泌尿器科	8	2.3%
12	耳鼻咽喉科	10	2.9%
13	精神・神経科	7	2.0%
14	放射線科	15	4.3%
15	歯科・口腔外科	9	2.6%
16	脳神経外科	6	1.7%
17	腎透析部	7	2.0%
18	中央臨床検査	2	0.6%
19	救急部	25	7.1%
20	手術部	1	0.3%
99	その他	25	7.1%
合計		350	

レジデント・研修医診療科

1	内科	39	24.7%
2	外科	15	9.5%
3	麻酔科	3	1.9%
7	小児科	11	7.0%
8	産婦人科	8	5.1%
9	眼科	2	1.3%
10	皮膚科	5	3.2%
11	泌尿器科	1	0.6%
12	耳鼻咽喉科	2	1.3%
14	放射線科	3	1.9%
15	歯科・口腔外科	15	9.5%
16	脳神経外科	3	1.9%
17	腎透析部	2	1.3%
19	救急部	33	20.9%

99	その他	16	10.1%
合計		158	

清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービスの種別

99	その他 記載	2	6.1%
1	清掃業務担当者(委託業者含む)	12	36.4%
2	洗浄・滅菌業務担当者(委託業者含む)	19	57.6%
合計		33	

4. 発生場所

1	病室(集中治療室を除く)	638	28.0%
2	病棟病室外	204	8.9%
3	救急部門	125	5.5%
4	集中治療部(術後回復室を含む)	76	3.3%
5	手術部	743	32.6%
6	外来診察室(処置室)	174	7.6%
7	輸血部	3	0.1%
8	採血室	29	1.3%
9	透析室	16	0.7%
10	特殊検査室(放射線・内視鏡・CT・心カテ・筋電図等の検査室)	106	4.6%
11	臨床検査部	15	0.7%
12	病理部	36	1.6%
13	中央材料室	16	0.7%
14	分娩室	9	0.4%
16	薬剤部	11	0.5%
17	化学療法センター	13	0.6%
99	その他	67	2.9%
合計		2,281	

発生場所詳細(病室)

1		24	10.9%
2		10	4.5%
3		20	9.1%
4		11	5.0%
5		21	9.5%
99	その他	134	60.9%
合計		220	

発生場所詳細(病棟病室外)

1	廊下	27	18.6%
2	ナースステーション	53	36.6%
3	処置室	35	24.1%
99	その他	30	20.7%
合計		145	

発生場所詳細(外来診療室)

1	内科	18	11.4%
2	外科	9	5.7%
3	麻酔科	2	1.3%
4	整形外科	6	3.8%
6	形成外科	4	2.5%
7	小児科	16	10.1%
8	産婦人科	1	0.6%
9	眼科	3	1.9%
10	皮膚科	16	10.1%
11	泌尿器科	2	1.3%
12	耳鼻咽喉科	6	3.8%
13	精神・神経科	1	0.6%
15	歯科・口腔外科	40	25.3%
99	その他	34	21.5%
合計		158	

発生場所詳細(病理部)

1	病理検査室	27	84.4%
2	病理解剖室	5	15.6%
合計		32	

5. 患者の確定

1	はい	1,990	88.4%
2	いいえ	135	6.0%
3	適切な回答なし(患者への使用前など)	127	5.6%
合計		2,252	

患者区分

1	入院	1,590	82.2%
2	救急外来	101	5.2%
3	外来(救急除く)	238	12.3%
4	不明	5	0.3%
合計		1,934	

確定患者の検査結果

感染症名	陽性	陰性	未検査	計
HIV抗体	15	1,711	139	1,865
HCV抗体	122	1,720	37	1,879
HBs抗原	67	1,812	43	1,922
HBe抗原	11	567	1,072	1,650
梅毒	33	1,275	447	1,755
ATLA	17	591	1,019	1,627

6. 器材の選択・使用者

1	はい	947	57.4%
2	いいえ	520	31.5%
3	適切な回答なし	184	11.1%
合計		1,651	

6-A. 他者所持の器材

1	他の人が持っていた	375	17.0%
2	受傷した本人が持っていた	1,547	70.3%
3	誰も持っていなかった	278	12.6%
合計		2,200	

7. 器材の汚染

1	見える程度の血液などが付いていた	552	25.3%
2	血液などに接触したが、受傷時には見える程度の血液などは付いていなかった(付着の程度が確認できなかった場合を含む)	953	43.7%
3	血液などに接触しておらず、付着も確認できなかった	352	16.1%
4	血液などが付着していたかどうか不明	323	14.8%
合計		2,180	

8. 使用目的

1	不明	83	3.7%
2	注射器を用いた経皮的な注射(静・筋・皮下・皮内等)	485	21.8%
3	ヘパリン生食等でフラッシュ洗浄(注射器を用いて)	2	0.1%
4	静脈ラインのインジェクションサイト(ゴム管・ゴム栓)への側注又は採血	17	0.8%
5	静脈ラインの接続・増設	11	0.5%
6	末梢血管確保(動脈を除く、静注、一時・持続点滴を含む)	79	3.6%
7	静脈採血	231	10.4%
8	動脈採血(血液ガス)	67	3.0%
9	体液・組織採取(試験穿刺、生検、ルンバール等)	49	2.2%
10	耳介・指・足底など穿刺	8	0.4%
11	縫合	393	17.7%
12	外科的に切る操作(電気メス以外)	139	6.3%
13	電気メスによる切開	13	0.6%
14	剃毛・除毛	1	0.0%
15	動脈/中心静脈ラインの確保	91	4.1%
16	薬剤準備・輸液準備(ミキシングなど)	54	2.4%
17	病理検体切り出し	21	0.9%
18	歯科関連(記載)	32	1.4%
99	その他(記載:原因器材ではなく処置や手技等の使用目的を記載して下さい)	445	20.0%
合計		2,221	

8. 使用目的採血方法: 静脈採血

1	直接穿刺	204	94.4%
2	ラインからの採血	12	5.6%
合計		216	

8. 使用目的採血方法: 動脈採血

1	直接穿刺	52	85.2%
2	ラインからの採血	9	14.8%
合計		61	

9. 事例発生状況

1	器材を患者に使用する前(既に壊れていた、器材の組立、静脈ラインの組立等)	150	6.6%
2	器材を患者に使用中(患者の動作による受傷、翼状針・点滴針等の抜針・止血時を含む)	666	29.4%
14	患者の抑制介助時	81	3.6%
3	数段階の処置を実施する時に、その処置操作の合間(数回の注射の間や薬剤の追加時、器材の受け渡し時等)	272	12.0%
4	器材の分解時(針を外す時を含む)	106	4.7%
5	再生可能な器材の再使用のための操作中(分類、洗浄、消毒、滅菌等)	36	1.6%
6-1	リキャップ時(血液ガス検体にゴム栓などを刺す時等を含む)	140	6.2%
6-2	安全器材の安全機構を作動させて針先などの鋭利部分をカバーする時	29	1.3%
7	ゴム管・ゴム栓(インジェクションサイト、試験管チューブ)への注入及び抜針時(血液等の検体の分注処理を含む)	36	1.6%
15	使用済み器材が床・テーブル・ベット等の上に放置されていた	65	2.9%
8	その他の、使用後から廃棄するまでの間(不適切な搬送容器や、リネンなどに紛れ込んでいた)	167	7.4%
9	廃棄ボックスの上やその近くに放置してあった器材で	14	0.6%
10	廃棄ボックスに器材を入れる時	126	5.6%
11	廃棄後に廃棄ボックスの投入口からはみ出していた器材で	30	1.3%
12	廃棄ボックスの投入口以外の部位から突き出していた器材で	8	0.4%
13	廃棄後ゴミ袋や不適切な容器から突き出していた器材で	27	1.2%
99	その他	310	13.7%
合計		2,263	

10. 器材

1	使い捨て注射器の針	545	24.4%
2	最初から薬剤が充填されている注射器の針(ペン型インスリン注入器用注射針等)	187	8.4%
3	血液ガス専用の注射器の針	26	1.2%
4	その他、あるいは種類のわからない注射器の針(ガラス製注射器も含む)	8	0.4%
5	点滴ラインの接続・増設等に用いる針	25	1.1%
6	翼状針(真空採血セット・点滴セットと接続された翼状針を含む)	185	8.3%
7	末梢静脈留置カテーテルの針	85	3.8%
8	真空採血セットの針(注: 真空採血セットに接続した翼状針による受傷は“6”で回答)	16	0.7%
9	ルンバール針又は硬膜外針	9	0.4%
10	何にも接続されていない注射針	16	0.7%
11	動脈カテーテル誘導針	19	0.9%
12	中心静脈カテーテル誘導針	29	1.3%
14	その他の血管用カテーテル(心臓カテーテル等)	6	0.3%
15	その他の非血管用カテーテル(眼科用等)	4	0.2%
28	分類不能な針	14	0.6%
29	その他の中空針	103	4.6%
30	ランセット(耳介・指・足底からの穿刺採血用)	2	0.1%
31	縫合針	413	18.5%

32	再生使用する外科用メス(替え刃を含む)(デスポーザブルの外科用メスは45)	25	1.1%
33	剃刀、刃	41	1.8%
34	プラスチック製ピペット	7	0.3%
35	はさみ	8	0.4%
36	電気メス	14	0.6%
37	骨切りメス	1	0.0%
38	骨片	1	0.0%
40	マイクロトームの刃	10	0.4%
41	トロッカー(套管針)	4	0.2%
44	指の爪、歯(患者に咬まれた、引っ掻かれた等)	159	7.1%
45	デスポーザブル外科用メス	73	3.3%
46	レトラクター、スキンフック、ボーンフック	8	0.4%
47	ステーブル/金属縫合糸	2	0.1%
48	ワイヤ	12	0.5%
49	ピン	11	0.5%
50	ドリルビット	8	0.4%
51	鑷子、鉗子類	20	0.9%
58	種類のわからない鋭利器材	21	0.9%
59	その他	94	4.2%
60	薬剤アンプル	11	0.5%
61	薬剤バイアル	2	0.1%
65	試験管・検体容器	1	0.0%
66	ガラスの毛細管	5	0.2%
78	種類のわからないガラス製品	1	0.0%
79	その他のガラス製品	1	0.0%
合計		2,232	

中空針のゲージ数

インシュリン用	215	20.4%
ツベルクリン用	20	1.9%
24/25ゲージ	96	9.1%
23ゲージ	153	14.5%
22ゲージ	194	18.4%
21ゲージ	30	2.8%
20ゲージ	32	3.0%
19ゲージ	9	0.9%
18ゲージ	128	12.1%
その他	147	13.9%
不明	32	3.0%
合計	1,056	

11. 安全器材

1	はい	354	17.7%
2	いいえ	1,646	82.3%
合計		2,000	

安全装置作動有無(安全器材:はい)

1	完全に作動	51	16.2%
---	-------	----	-------

2	一部(部分的)作動	102	32.4%
3	いいえ	141	44.8%
4	不明	21	6.7%
合計		315	

受傷の時期(安全器材:はい)

1	安全機構の作動前	151	49.2%
2	安全機構の作動中	60	19.5%
3	安全機構の作動後	81	26.4%
4	不明	15	4.9%
合計		307	

安全機構の有効性(安全器材:いいえ)

1	はい	197	30.1%
2	いいえ	457	69.9%
合計		654	

12. 受傷部位 (表示されている内訳は部位1に入力されている値で分類表示)

1.右手背第1指	69	3.1%
2.右手背第2指	85	3.8%
3.右手背第3指	42	1.9%
4.右手背第4指	41	1.8%
5.右手背第5指	11	0.5%
6.右手背内側	28	1.2%
7.右手背外側	11	0.5%
8.右手掌内側	29	1.3%
9.右手掌第5指	14	0.6%
10.右手掌第4指	40	1.8%
11.右手掌第3指	95	4.2%
12.右手掌第2指	186	8.2%
13.右手掌外側	43	1.9%
14.右手掌第1指	128	5.7%
15.左手掌第1指	203	9.0%
16.左手掌外側	34	1.5%
17.左手掌第2指	389	17.2%
18.左手掌第3指	162	7.2%
19.左手掌第4指	70	3.1%
20.左手掌第5指	26	1.2%
21.左手掌内側	28	1.2%
22.左手背外側	10	0.4%
23.左手背第5指	12	0.5%
24.左手背第4指	20	0.9%
25.左手背第3指	77	3.4%
26.左手背第2指	106	4.7%
27.左手背内側	27	1.2%
28.左手背第1指	65	2.9%
30.前面右手首	13	0.6%

31.前面右前腕	40	1.8%
32.前面右上腕	27	1.2%
33.前面右顔面	9	0.4%
34.前面右胸腹部	1	0.0%
36.前面右大腿部	5	0.2%
37.前面右下腿部	2	0.1%
38.前面右足背部	2	0.1%
39.前面左顔面	4	0.2%
40.前面左胸腹部	3	0.1%
42.前面左大腿部	6	0.3%
43.前面左下腿部	1	0.0%
44.前面左足背部	4	0.2%
45.前面左上腕	21	0.9%
46.前面左前腕	17	0.8%
47.前面左手首	16	0.7%
48.後面左手首	1	0.0%
49.後面左前腕	5	0.2%
50.後面左上腕	9	0.4%
55.後面左下腿部	2	0.1%
56.後面左足背部	1	0.0%
62.後面右足背部	2	0.1%
63.後面右上腕	1	0.0%
64.後面右前腕	10	0.4%
65.後面右手首	3	0.1%
合計	2,256	

13. 受傷の程度

1.1 出血なし	385	17.2%
1.2 表在性(少量の出血)	1,346	60.0%
2 中程度(皮膚の針刺し・切創、中等量の出血)	496	22.1%
3 重症(深い針刺し・切創、著しい出血)	15	0.7%
合計	2,242	

14. 手袋着用

1 一重の手袋	1,485	66.3%
2 2重の手袋	481	21.5%
3 手袋なし	275	12.3%
合計	2,241	

15. HBs抗体

1 はい(ワクチン接種により10mIU/mL以上になったことがある)	1,645	74.6%
2 はい(自然陽転あるいは既往疾患などにより10mIU/mL以上になったことがある)	23	1.0%
3 いいえ	305	13.8%
4 不明	231	10.5%
合計	2,204	

16. 緊急処置時受傷

1	はい	138	6.3%
2	いいえ	2,066	93.7%
合計		2,204	

受傷・曝露による損失経費

総計 906,949 円

■ 検査費用(HB、HCV、HIV、肝機能など)

1) 該当患者に実施した検査	428,933 円
2) 受傷者に実施した検査	478,016 円

■ 業務中断／職場離脱 0円

小計 906,949 円

■ 代務採用経費 0 円

合計 906,949 円

■ 感染・発症予防措置の費用

(HB免疫グロブリン、抗HIV予防投薬など) 0 円

■ 発症後の治療費用 0 円

公労災の申請をしたもの

1	はい	169	34.7%
2	いいえ	318	65.3%
合計		487	

公労災の認定状況

1	はい	95	99.0%
2	いいえ	1	1.0%
合計		96	

受傷・曝露による損失勤務

病休日数	0.00 日
就業制限	0.00 日
計	0.00 日